

第13号

2005/

9

特集：北長瀬駅巡回バスの提案

■現在建設が進んでいて完成間近のJR北長瀬駅、開業が10月1日のダイヤ改正であるとJRから発表されました。南口広場にはバス・タクシーなどが乗り入れできるロータリー・駐輪場が整備されるほか、病院や福祉施設など西部新拠点としての施設整備も進んでいく予定です。われわれRACDAはこの北長瀬駅を中心とした地域密着型の交通、『コミュニティバス』のルート案を提案したいと思います。

■最近では全国各地で自治体によるコミュニティバスが運行されており、県内でも玉野・井原・津山などで地域の足として運行されています。こうした中、住吉台（神戸）・三郷（埼玉）・醍醐（京都）では住民主導によるコミュニティバス導入が行われています。いづれの都市も地域住民が協議会を設立し運行ルートを調査・設定。運輸事業者が運行を担当し、地域の病院・ショッピングセンター・公共施設は広告費などの形でバス運行に協力をしています。

■今回RACDAが提案した路線は北長瀬駅を起点に田中・平田・辰巳・今を巡回し北長瀬駅に戻る1周約24分のコースです。今までバス路線が無かったところや減便で不便になったところをカバーする形でコースを設定することで、車を使っていた人は車を使う必要なく。外出に不便を感じていた人は気軽に外出が出来るものと思います。



- ■北長瀬駅発の巡回バスも他と同様、運賃収入のみでの運行は不可能です。地域の方々による運行へ向けた協議会の設立と運

- 行開始後の地域施設と連携した
- 利用促進、住民一人ひとりの『マ
- イバス』意識が非常に重要になっ
- てきます。



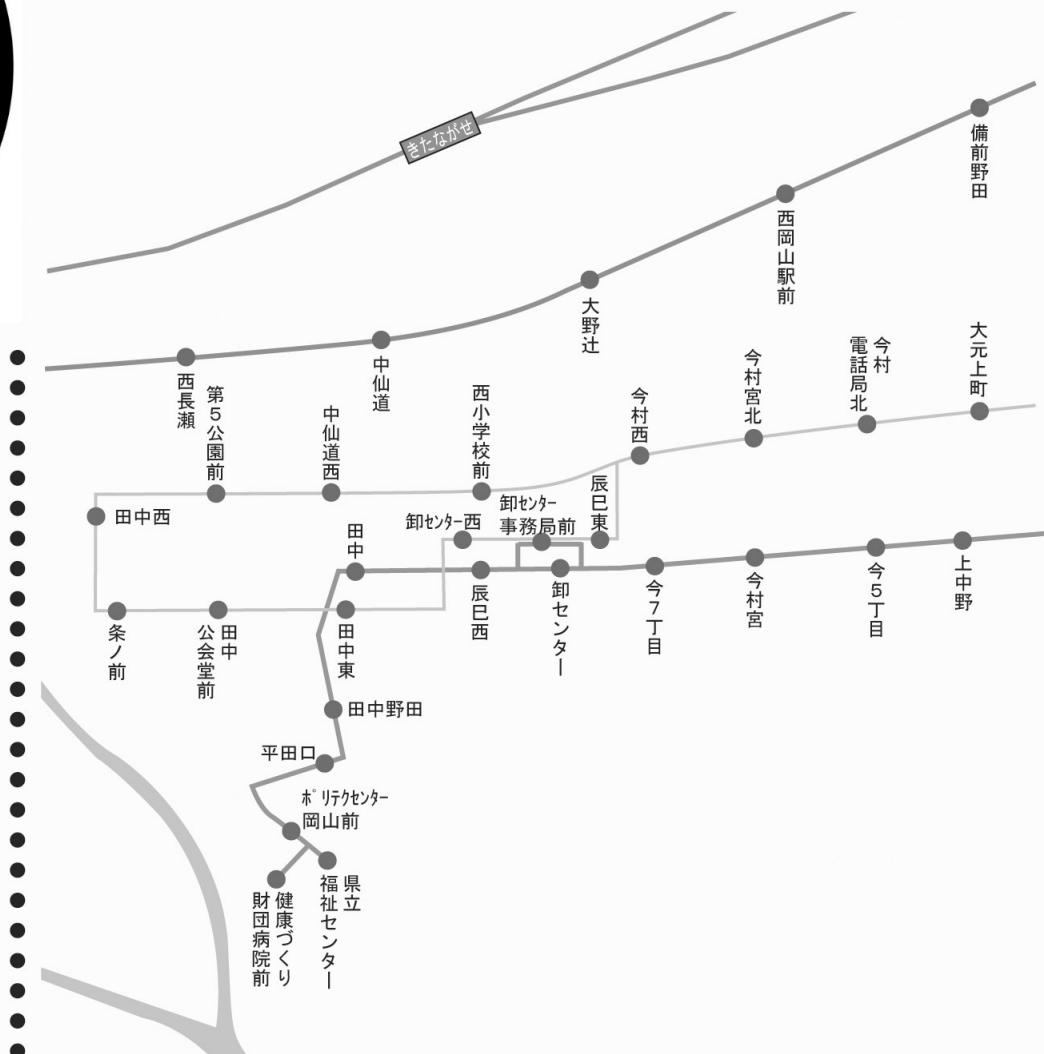
いま現在 北長瀬駅周辺では4社・3路線9系統の路線バスと、山陽本線・伯備線が運行されています。鉄道は『岡山』を中心に在来線8方面と新幹線が運行、高い結節点機能を有しています。バス路線は岡山駅・天満屋などを通り北長瀬地区を東西に運行しています。

<旧2号線系統(岡電・下電・両備・中鉄運行)

[601]～[605]庭瀬・川崎医大方面、岡山駅を起点に旧2号線を通ってRSKバラ園・庄新町・川崎医大・倉敷方面へ運行。以前は中国JRバスによって運行されていたが、不採算のため撤退。以後は岡電・下電・両備が路線を引き継ぐ、また同時に中鉄バスが市役所筋経由を新設し運行を開始している。現在は西岡山駅から大供までの間に「公共車両優先システム(PTS)」と「バス優先レーン」が整備され、郊外から市内への運行時間短縮へ向けて平日の通勤時間帯に運用されている。駅開業後は駅前広場にバス

乗り場が整備

[O13] 福祉センター線、天満屋から岡山駅・市役所・大元駅を通り健康づくり財団病院へ運行している。一部便は県庁方面からも運行している。上中野から平田口にかけては道は細いものの、宅地整備が始まる前からの住宅地なため多くの利用がある。鳴立福祉センターにも乗り



- 入れているためノンステップバスの運行もされて
いる。
 - [033] 卸センター線、中心部と田中地区を結ぶ
路線。空白地区にできた路線であったが、現在は
平日のみの運行である。
● <JR各線>
● 北長瀬駅に停車するJR列車は山陽本線・伯備
線（一部は岡山から赤穂線へ）の普通列車 193
 - 本で、上下とも約15分の間隔で停車する見込み。
● 主な駅への所要時間は岡山〔4分〕、庭瀬〔4分〕、
倉敷〔13分〕。住宅地が近いこともあり開業当
初から利用があるものと思われる。しかし現状で
は住宅地と駅を結ぶ交通機関が無いので、表面で
取上げたような巡回バスの整備が急がれるのでは
ないだろうか。



- ・中鉄バス <増便> 8/25より【高速】岡山ー神戸線（ハーバープリンス）が土・休日に1往復増便
 - ・宇野バス <深夜バス> 今まで月曜～土曜（休日除く）で運行されていたネオポリス西9丁目行（深夜バス）が、8/14より日曜・休日にも運行されます。運行時間・運賃は今までどおり
<停留所追加> 東畠山線、善作線の東町口の登が畠山駅前で『中銀駅前商店』のほか『ドレミの街前』にも停車します

●告知 9月23日に玉野市電保存会主催の「玉野市電廃線跡ウォーク（宇野～奥玉）」が開催されます。参加自由。参加希望の方は午前9時にJR宇野駅に集合してください。参加費無料（ただし奥玉～宇野駅までシーバス運賃200円が必要）